

地域密着型金融の取組事例について

 タイトル 乳牛導入資金 JA名 JA信州諏訪（長野県）

1 動機 (経緯)	酪農経営者の経営維持・拡大を図るため、初妊牛及び経産牛を導入する資金の貸付並びに貸付利子の助成を行うことにより、乳牛更新時の酪農経営者負担を軽減し、乳量の確保と経営の安定に資することを目的に資金を創設しました。
2 概要	乳牛の更新が計画的にできない酪農経営者が、初妊牛及び経産牛を導入する資金として一資金500万円以内、本資金累計残高1,000万円以内、貸出期間は3年以内としてお取扱いしております。 また、3年間を限度に、組合が利子補給を行っております。営農部門畜産課は、当該酪農経営者の「酪農事業設計書」を作成し、経営安定のための指導を行っております。
3 成果 (効果)	貸付先2件、貸出金額482万円
4 今後の 予定(課題)	今後においても、金融部門、営農部門と連携を強化し、酪農経営者の経営維持・安定を図るべく資金対応を行っていきます。